



## 南三陸さんさん商店街卒業式

12月31日(土)、南三陸さんさん商店街卒業式が現地において行われました。同商店街が今年の3月に志津川市街地へ移転し、仮設店舗での営業を終了することを受け、町民有志や支援ボランティアの方々により企画されたものです。式では、町民有志が商店街32店舗の店主一人ひとりに卒業証書を手渡し、感謝の気持ちを伝えました。また、答辞では、商店街の店主らが今まで支えてくれた方々への感謝とこれからの意気込みを述べ、式に立ち会った人々からあたたかい拍手が送られました。

## 数え100歳 百寿のお祝い



### 鎌田ひでよさん(◎港)

満99歳を迎えた鎌田ひでよさん(◎港)に12月12日(月)、町から百寿のお祝い金と花束が贈られました。

鎌田さんは、旧本吉町蔵内で生まれ、4人の子ども、8人の孫、5人のひ孫に恵まれました。

若い頃は子育てをしながら、夫の農漁業を手伝っていたそうです。穏やかな性格で、甘い物や果物が好きだと息子さんが話してくださいました。これからもお体を大事にお過ごしください。

## 航海の安全と大漁を祈願 「ささよ」

1月15日(日)、歌津地区において町の無形民俗文化財に指定されている「ささよ」が行われました。毎年小正月に行われているもので、子どもたちがその家の大漁旗を先頭に航海の安全と大漁を祈願して各家を唄いこんで歩く行事です。回り終えた後は、各家から受け取ったご祝儀を大将の子どもである最年長の子どもが全員に配分します。これは船頭が船子に漁獲を分ける真似で、こうして浜の習慣を身に付けていくのだと言われています。この日は、5人の小中学生男子が参加し、寄木地区の防災集団移転促進団地や同地区の家々を回りました。



## 年越しの準備に おすばでまつり福興市

12月29日(木)、旧志津川仮設魚市場において志津川湾おすばでまつり福興市が開催されました。「酒の肴・つまみ」を意味する「おすばで」をテーマに、アワビやタコ、ナマコなどの海産物のほか、年越し用の食材が浜値で多数販売されました。会場内には、地方発送受付ブースも準備され、遠方への贈り物としても利用されていました。また、福興市おなじみの飲食ブースも立ち並び、会場は多くの人で賑わいました。



## 冬休み防災行政無線放送

町では防災行政無線放送で、冬休み中の子どもたちが安全に帰宅できるようアナウンスをしています。今回は、伊里前小学校の阿部暁大さんが協力をしてくださいましたので、お話を聞きました。

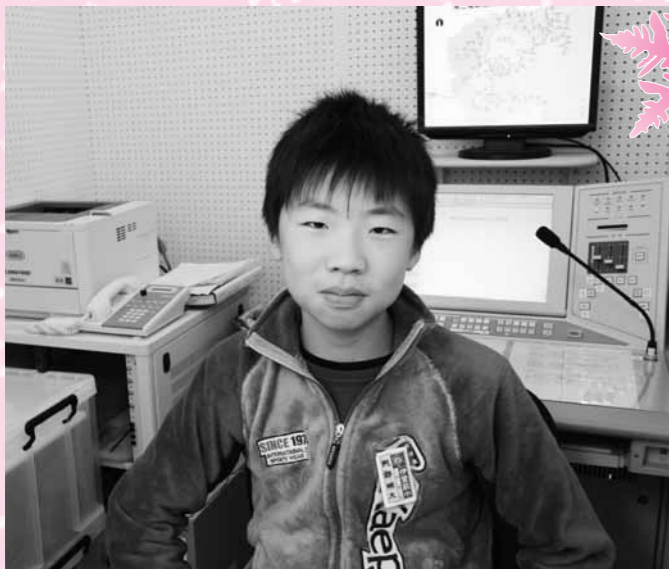
今回、放送を担当することになったきっかけは？

放送委員会に今回のお話があり、自ら立候補しました。録音を終えて、どうでしたか。

録音を聞いて、自分の声に驚きました。放送は落ち着いて出来ました。

これから頑張りたいことなどを教えてください。

中学校では、精神的に進歩したいです。また、中学校は、勉強が難しくなると聞いているから、緊張しています。



## 高校生達の思い モアイバス寄贈

12月20日(火)、志津川高校の生徒をはじめとした「みなさんモアイサポート」から町にバスが寄贈されました。このバス寄贈は、震災前に町民の生涯学習活動を支援するバスとして活躍していた「いしゃり号」の復活を願い、同校の生徒が様々な活動の場において「モアイバッチ」などを販売した売り上げと、その趣旨に賛同した立命館守山高校の映画実行チームや榎毎日放送からの寄附金により実現しました。バスのデザインは、志津川高校3年の佐藤莉紗さんが行い、モアイをはじめ、町をイメージしたトンビや海の波、前進・希望の花言葉のあるガーベラなどが描かれており、名前は「モアイバス」と名付けられました。